



M.M.Honcho Newsletter

【6月号】令和8年5月29日発行

▼WEB PAGE



▼e-mail



「みらい」へ続く いろとりどりの輝き

校長 大井 慶亮

5月23日（土）、本年度の運動会を開催いたしました。前日まで雨の心配が続き、開催が危ぶまれる場面もありましたが、当日は天候も回復し、子どもたちの思いが空に届いたかのような一日となりました。保護者の皆様をはじめ、多くの方々に見守られる中、子どもたちは日頃の練習の成果を存分に発揮し、最後まで全力で取り組む姿を見せてくれました。

今年の運動会のスローガンは、「いろとりどりの 全力バトンをつなGO!!」でした。一人ひとりが自分の力を出し切ることで、そして仲間とつながり協力することを大切にしながら取り組んできました。競技や演技の中で見せた真剣な表情、仲間を励まし応援する温かい声、やり遂げた後の達成感に満ちた笑顔は、まさにこのスローガンを体現するものであり、子どもたちの大きな成長を感じる場面となりました。

特に5、6年生は、実行委員会や係活動にも意欲的に取り組みました。運動会を運営する立場として自ら考え行動する姿は大変頼もしく、準備や進行、後片付けに至るまで責任をもって役割を果たし、学校全体を支える重要な役割を果たしていました。その姿は、下級生にとってもよい手本となり、「次は自分たちが」という思いを育むことにもつながったのではないかと思います。

また、保護者の皆様には温かいご声援に加え、校内パトロールなどのボランティア活動にもご協力いただき、心より感謝申し上げます。皆様の支えにより、安全で充実した運動会を実施することができました。子どもたちが安心して活動に取り組めたのも、こうした

ご支援のおかげであると深く感じております。

行事に向かうプロセスを通して、子どもたちは仲間と支え合いながら取り組むことの大切さを実感し、集団としてのまとまりを高めるとともに、一人ひとりの力を伸ばしていきます。互いのよさを認め合い、役割を果たしながら目標に向かう経験は、「主体性」「協働性」「課題解決力」といった、これからの時代に求められる資質・能力の育成につながる大切な学びの機会となります。さらに、このような学びは、本校が日頃より取り組んでいるSDGsやESD（持続可能な社会の担い手を育む教育）の考え方とも重なるものです。自分と仲間、そして社会との関わりを意識して行動する経験を積み重ねていくことが、これからの社会を豊かに生きる力へとつながると考えています。

さて、開港記念日である6月2日には、昨年に引き続き、Kアリーナで開催される市民向けイベント「Music Terrace Open Day 2026」において、本校の有志児童が校歌と横浜市歌を合唱いたします。みなとみらいのまちにある学校として、地域や企業と協働しながらまちを盛り上げるとともに、子どもたちがまちの一員としての自覚と誇りをもつ貴重な機会としていきたいと考えています。

これからも、さまざまな経験を通して子どもたちの成長を支え、「みらい」へと続く力を育んでまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。